



栃木県の経済情勢報告

令和2年8月4日

財務省関東財務局
宇都宮財務事務所

お問い合わせ先
宇都宮財務事務所 財務課
電話番号 028-346-6301 (直通)

1. 総論

【総括判断】「**県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、足下では下げ止まりの動きがみられる**」

項目	前回（2年4月判断）	今回（2年7月判断）	前回比較
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、経済活動が抑制されるなか、足下で急速に下押しされており、極めて厳しい状況にある	新型コロナウイルス感染症の影響により、 厳しい状況にあるものの、足下では下げ止まりの動きがみられる	

（注）2年7月判断は、前回4月判断以降、足下（7月末）の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響が残るものの、緊急事態宣言解除を受け、足下では緩やかに持ち直しつつある。生産活動及び雇用情勢は、感染症の影響により、弱い動きとなっている。

【各項目の判断】

項目	前回（2年4月判断）	今回（2年7月判断）	前回比較
個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱含んでいる	新型コロナウイルス感染症の影響が残るものの、足下では緩やかに持ち直しつつある	
生産活動	弱含みの状況にあったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、足下で減産の動きが広がっている	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている	
雇用情勢	改善の動きに一服感がみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている	
設備投資	元年度は減少見込みとなっている	2年度は増加見込みとなっている	
企業収益	元年度は減益見込みとなっている	2年度は減益見込みとなっている	
企業の景況感	「下降」超となっている	「下降」超となっている	
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	
公共事業	前年を上回っている	前年を上回っている	

【先行き】

先行きについては、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを段階的に引き上げていくなかで、各種政策の効果もあって、厳しい状況から持ち直しに向かうことが期待される。ただし、感染症が地域経済に与える影響に十分注意する必要がある。

2. 各論

■ **個人消費「新型コロナウイルス感染症の影響が残るものの、足下では緩やかに持ち直しつつある」**
 百貨店・スーパー販売額や乗用車の新車登録届出台数などが前年を下回っている一方、ドラッグストア販売額及び家電大型専門店販売額などが前年を上回っているなど、感染症の影響が残るものの、緊急事態宣言解除を受け、足下では緩やかに持ち直しつつある。

(主なヒアリング結果)

- 感染症の影響により、4月から5月にかけて一部売場を除き休業していたため、売上は大幅に減少した。営業再開後は、売上が戻りつつある。(百貨店、中小企業)
- 4月から5月の売上は減少したが、5月中旬以降は感染状況が落ち着き、特別定額給付金が支給され始めたことから、客数が伸びている。6月の売上は前年よりも増加しており、特に、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、テレビ、パソコンが売れている。(家電量販店、中小企業)
- 感染症の影響により工場生産が停止したため納品できなくなり、4月から5月の売上は減少している。6月以降は、売上が回復してきている。(自動車販売店、中小企業)
- 感染症の影響により4月から5月にかけて休業していたため、売上は大幅に減少している。6月以降再開したが、売上は前年比4割程度となっている。(宿泊、中堅企業)

■ 生産活動 「新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている」

鉱工業生産指数を業種別にみると、生産用機械、電気機械は上昇しているものの、金属製品は横ばいとなっており、輸送機械、業務用機械は低下しているなど、感染症の影響により、弱い動きとなっている。

- 感染症の影響により、取引先への営業活動ができなくなったことから、4月から5月の生産は減少した。6月以降は営業活動を再開しており、生産量は回復しつつある。(生産用機械、大企業)
- 感染拡大前の受注により4月まではある程度生産できていたが、5月以降は感染症の影響により大幅に減少している。(金属製品、中小企業)
- 感染症の影響により、自動車メーカーの工場での操業が停止したことから、5月以降の生産は大幅に減少している。(輸送機械、中堅企業)
- 感染症の影響により生産量が大幅に減少している。特にヨーロッパ向けが厳しい。(業務用機械、中堅企業)

■ 雇用情勢 「新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている」

有効求人倍率が低下しているほか、新規求人数も減少している。雇用情勢は感染症の影響により、弱い動きとなっている。

- 感染症の影響を受け休業したことから、雇用調整助成金を申請した。また、非正規社員を大幅に減らしている。(宿泊、中堅企業)
- 感染症の影響で他社が採用を抑制しているうちに、積極的に人材を採用したい。(不動産、大企業)

■ 設備投資 「2年度は増加見込みとなっている」 (全規模・全産業) 「法人企業景気予測調査」2年4~6月期

- 2年度の設備投資計画額をみると、製造業では前年比6.5%の増加見込み、非製造業では同42.5%の増加見込みとなっており、全産業では同24.8%の増加見込みとなっている。

■ 企業収益 「2年度は減益見込みとなっている」 (全規模) 「法人企業景気予測調査」2年4~6月期

- 2年度の経常利益(除く「電気・ガス・水道業」、「金融業、保険業」)をみると、製造業では前年比17.7%の減益見込み、非製造業では同20.2%の減益見込みとなっており、全体では同19.0%の減益見込みとなっている。

■ 企業の景況感 「『下降』超となっている」 (全規模・全産業) 「法人企業景気予測調査」2年4~6月期

- 企業の景況判断BSIを現状判断についてみると、全規模・全産業で「下降」超となっている。なお、先行きについて、全規模・全産業でみると、「下降」超で推移する見通しとなっている。

■ 住宅建設 「前年を下回っている」

- 新設住宅着工戸数をみると、持家、貸家、分譲住宅いずれも前年を下回っており、全体として前年を下回っている。

- 感染症の影響により来客が減少したため、契約件数は前年比で大きく減少している。(不動産、大企業)

■ 公共事業 「前年を上回っている」

- 前払金保証請負金額をみると、国は前年を下回っているものの、県、市町は前年を上回っており、全体として前年を上回っている。

■ 企業倒産 「件数は前年同数、金額は前年を下回っている」



栃木県の経済情勢報告

資料編

令和2年8月4日

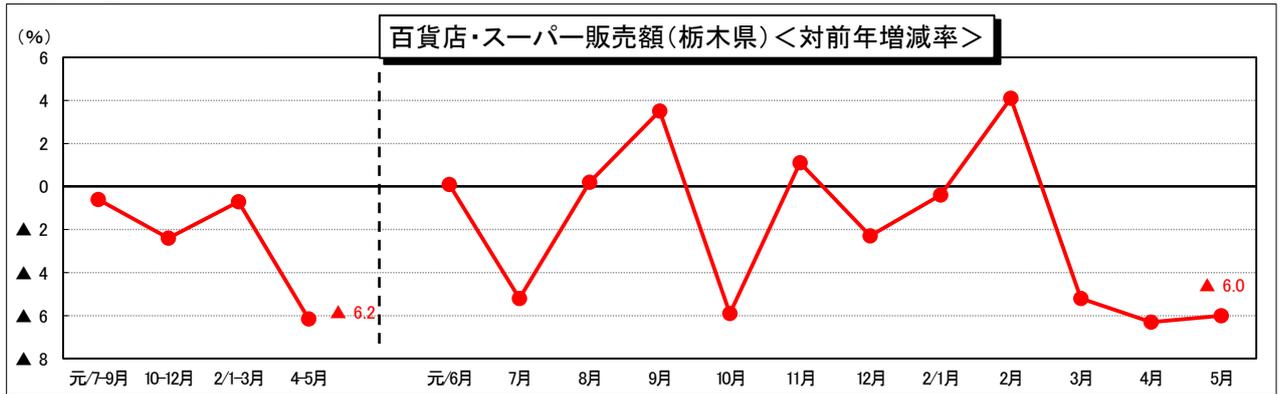
財務省関東財務局
宇都宮財務事務所

お問い合わせ先
宇都宮財務事務所 財務課
電話番号 028-346-6301 (直通)

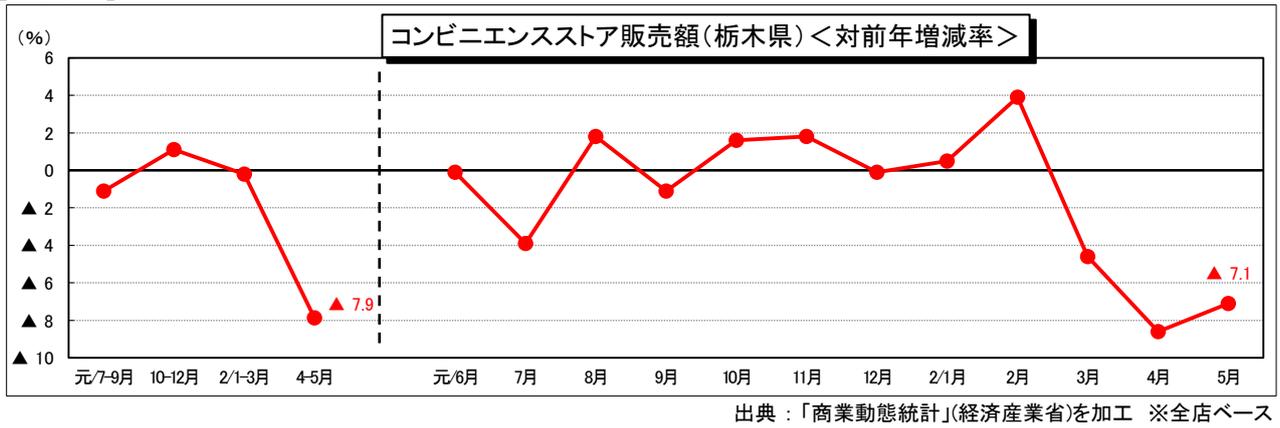
1. 個人消費

新型コロナウイルス感染症の影響が残るものの、足下では緩やかに持ち直しつつある

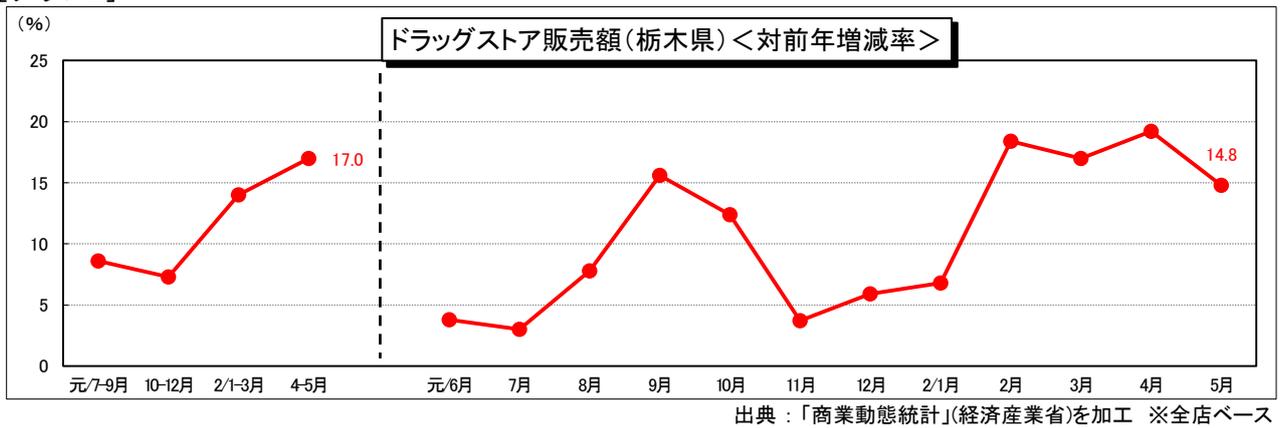
[グラフ1]



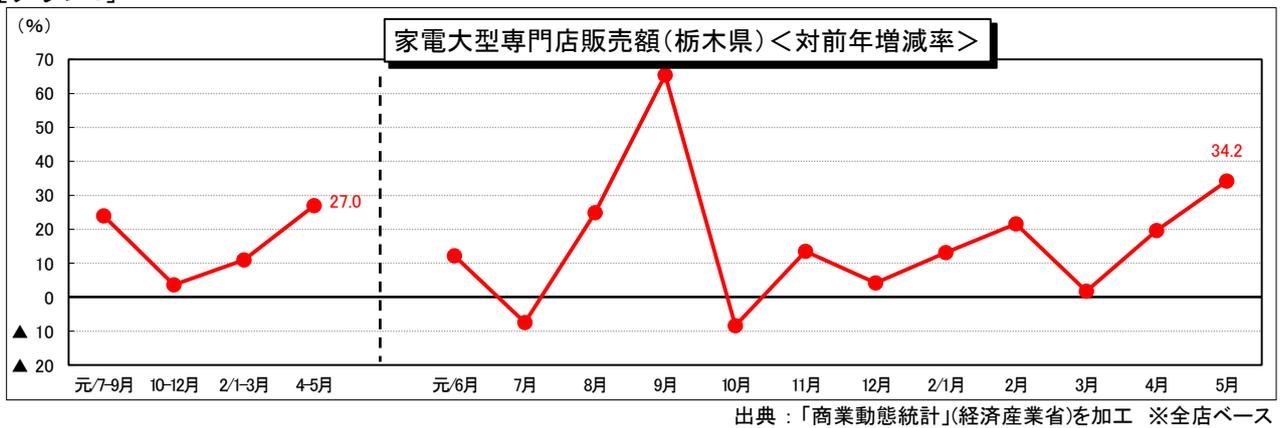
[グラフ2]



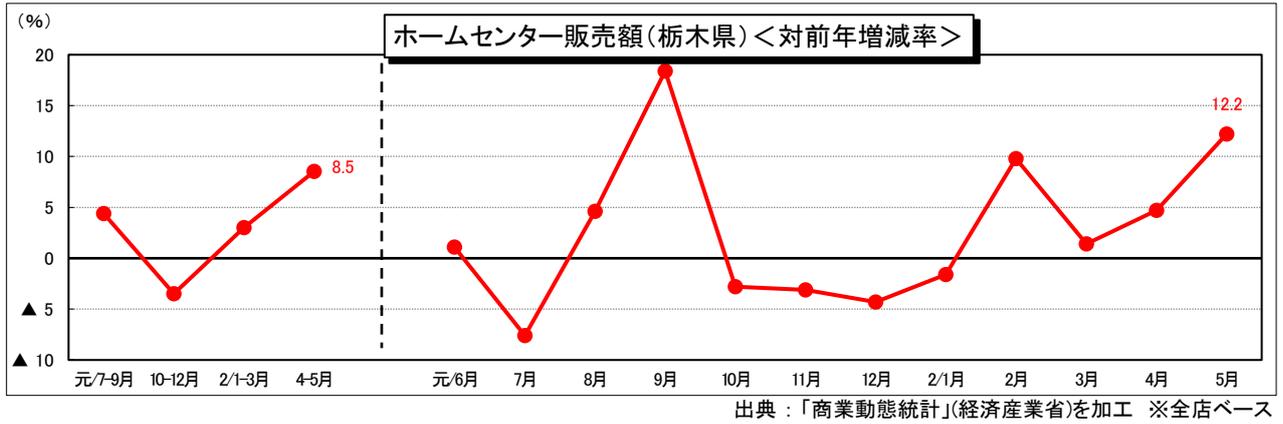
[グラフ3]



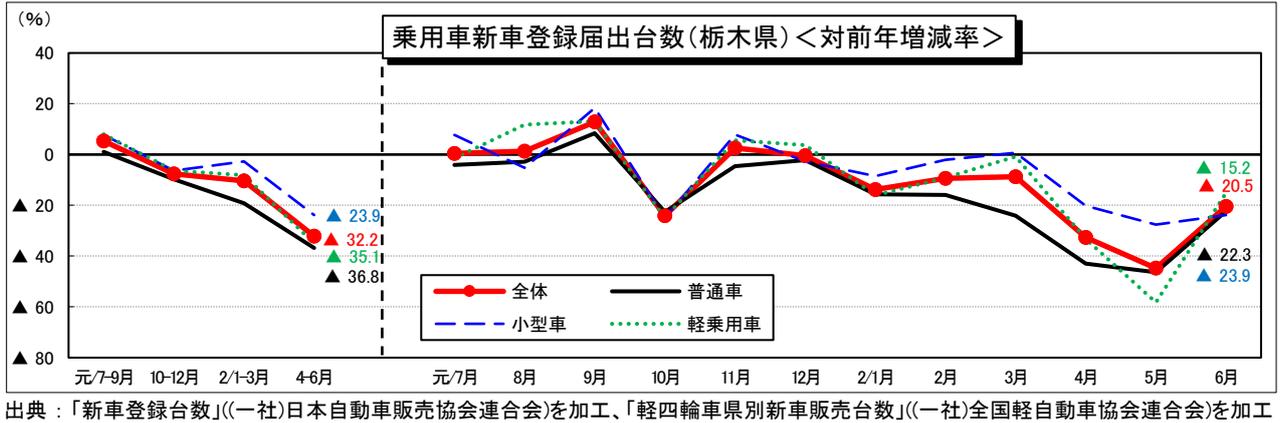
[グラフ4]



[グラフ5]



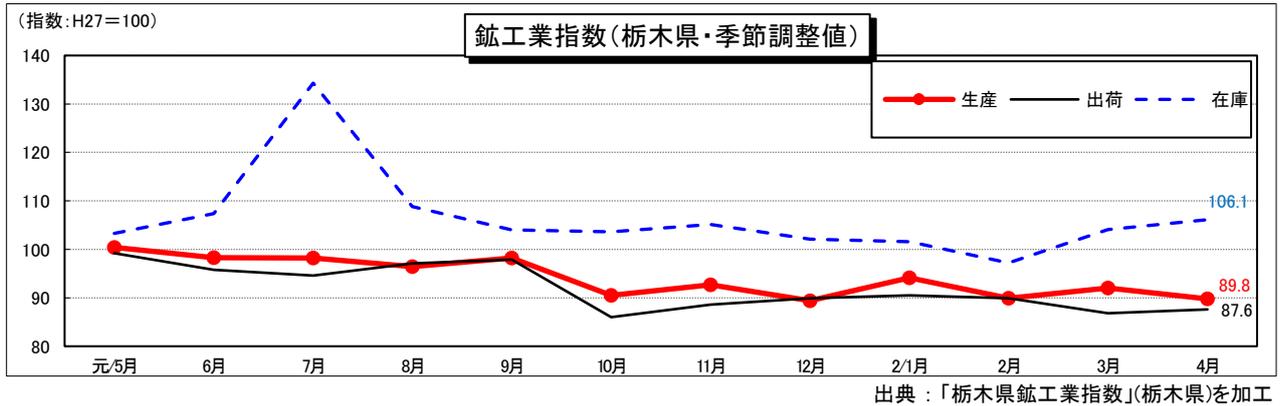
[グラフ6]



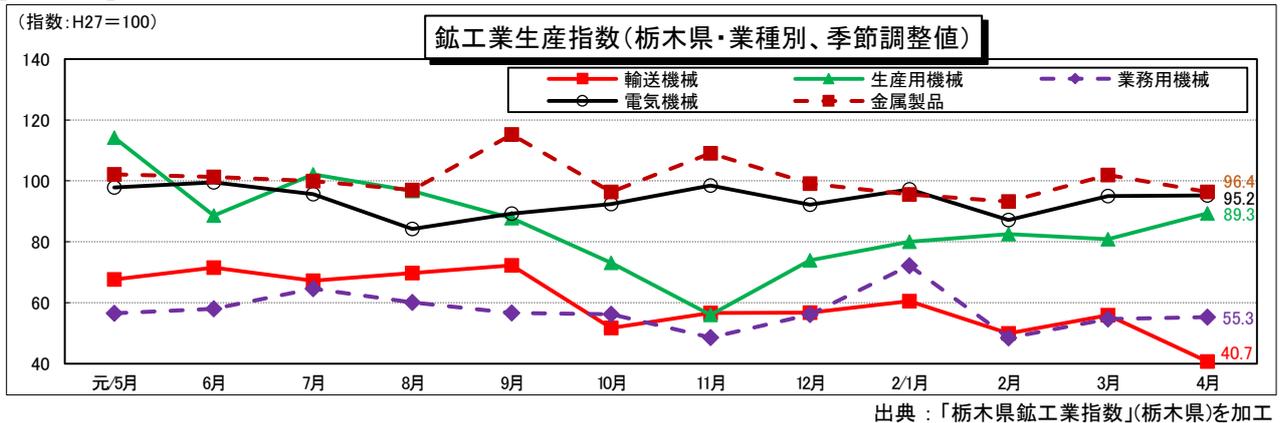
2. 生産活動

新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている

[グラフ7]



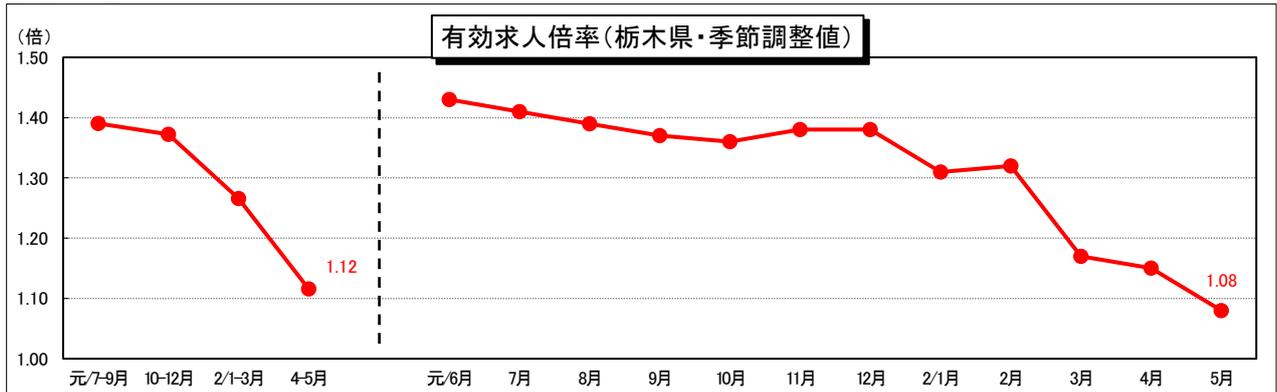
[グラフ8]



3. 雇用情勢

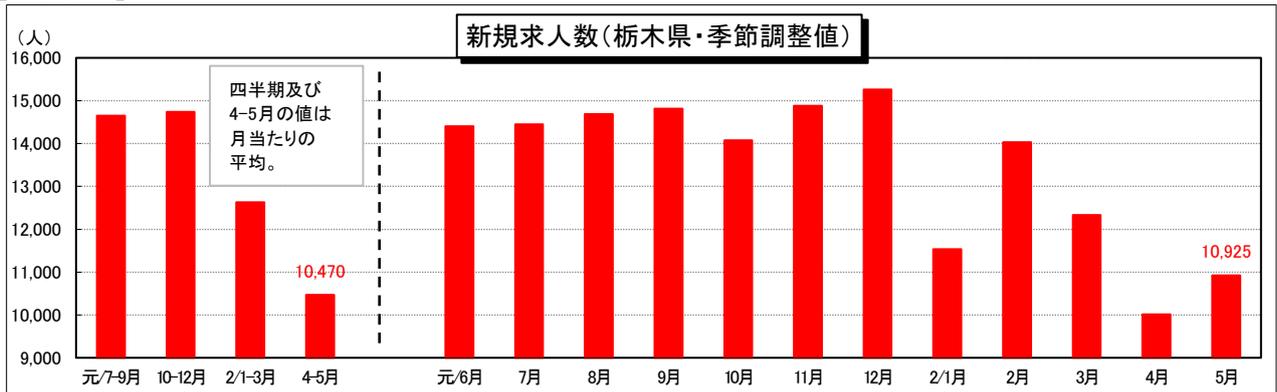
新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている

[グラフ9]



出典：「一般職業紹介状況(職業安定業務統計)」(厚生労働省)を加工 ※新規学卒者を除きパートタイムを含む

[グラフ10]

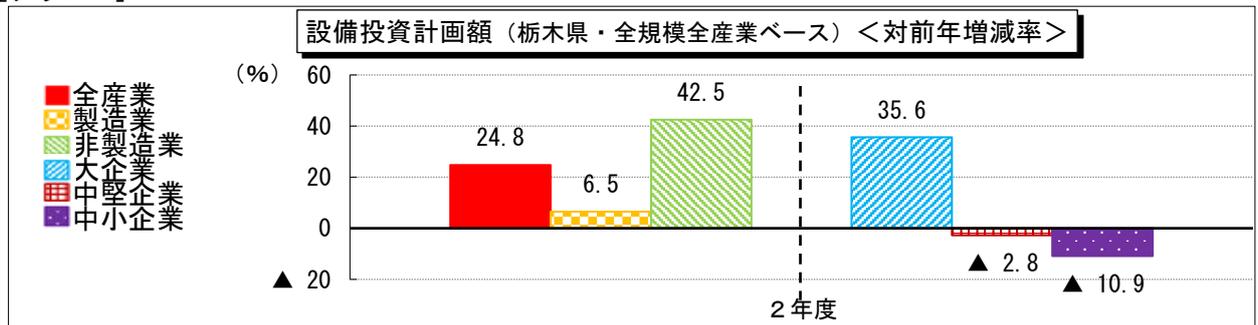


出典：「一般職業紹介状況(職業安定業務統計)」(厚生労働省)を加工 ※新規学卒者を除きパートタイムを含む

4. 設備投資

2年度は増加見込みとなっている

[グラフ11]

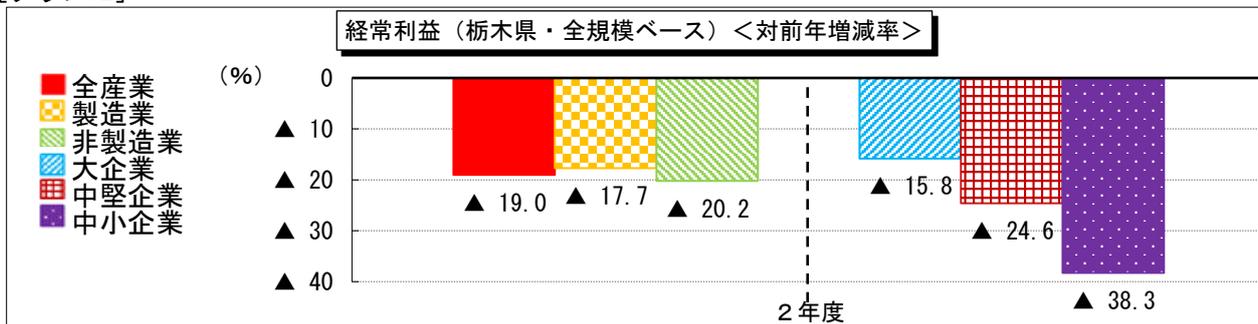


出典：「法人企業景気予測調査(令和2年4~6月期)栃木県分」(宇都宮財務事務所)

5. 企業収益

2年度は減益見込みとなっている

[グラフ12]

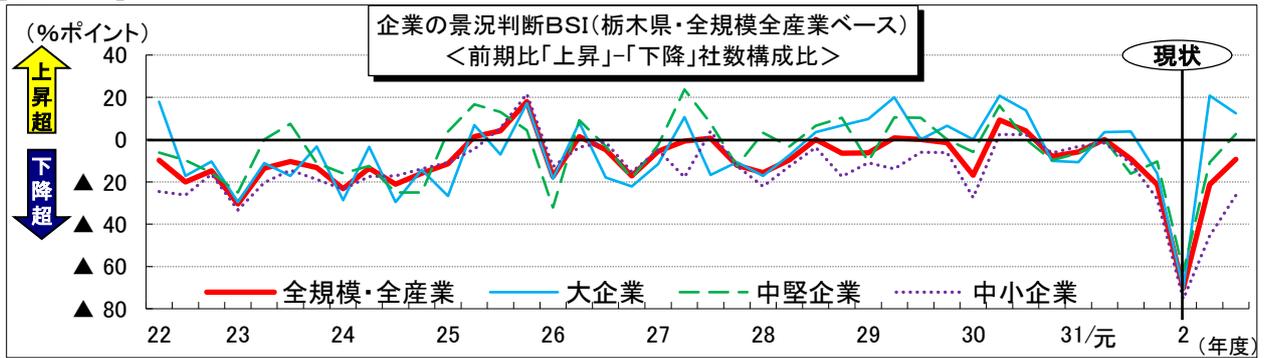


出典：「法人企業景気予測調査(令和2年4~6月期)栃木県分」(宇都宮財務事務所)

6. 企業の景況感

「下降」超となっている

[グラフ13]

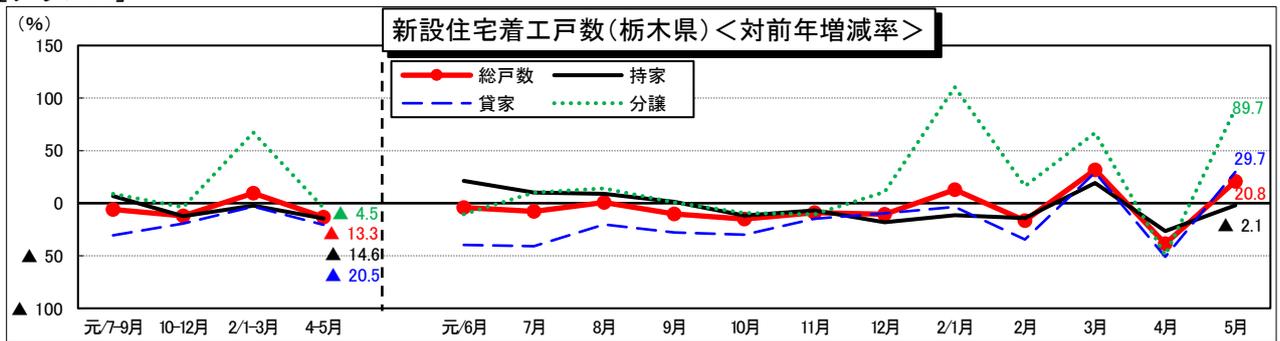


出典：「法人企業景気予測調査(令和2年4～6月期)栃木県分」(宇都宮財務事務所)

7. 住宅建設

前年を下回っている

[グラフ14]

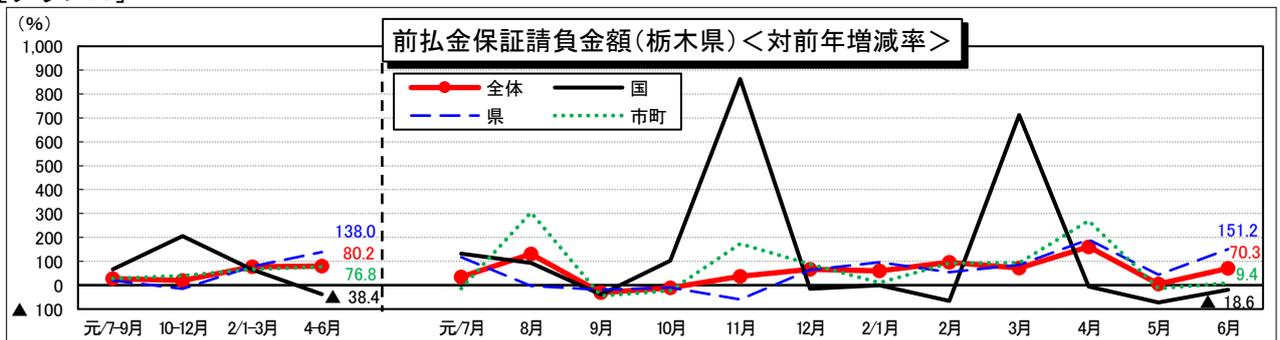


出典：「住宅着工統計」(国土交通省)を加工

8. 公共事業

前年を上回っている

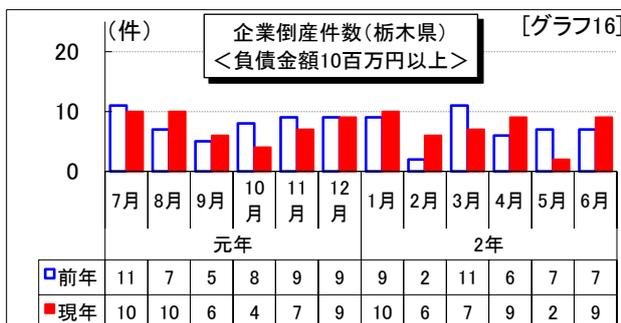
[グラフ15]



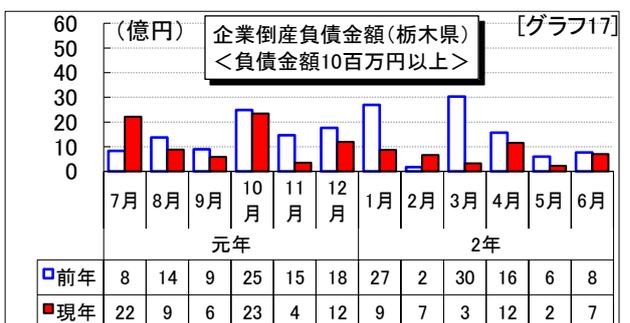
出典：「公共工事前払金保証統計」(北海道建設業信用保証㈱、東日本建設業保証㈱、西日本建設業保証㈱)を加工

9. 企業倒産

件数は前年同数、金額は前年を下回っている



[グラフ16]



[グラフ17]

出典：「栃木県内企業倒産整理状況」(㈱東京商工リサーチ 宇都宮支店)を加工